

【 8月の予定 】

21日(木)：中学3年生交流会 9:00～
(上灘コミュニティセンター)

※今月は にこにこサロン はありません。

今月の人権カレンダー

- 1日 第50回人権尊重社会を実現する
鳥取県研究集会(鳥取市)
- 6日 広島平和記念の日
- 9日 長崎平和記念の日
世界の先住民の国際デー
- 15日 終戦記念日
- 24日 部落解放研究第53回倉吉市集会

昭和100年 情報も大変化？

100年たった今、情報化社会はどうなった？ ～繰り返されるデマや二セ情報～

今年は昭和という激動の時代が始まってちょうど100年の節目です。この間、私たちが情報を得る手段はどのように変わったのでしょうか？

現在、情報化社会はとても速いスピードで発展し、世界の重大ニュースはすぐに世界中に伝わります。

昭和初期、世間の様々な情報を得る主な手段は、ラジオと新聞でした。また新しい情報を得るには、数日かかることがありました。1923(大正12)年、関東大震災が起こり、多くの人たちが犠牲になりました。そんな騒動のなかどんな経過かは定かではありませんが、間違った情報が流れたことで地震に関連しない人の命が失われました。

また近年、大規模災害時に間違った情報が出回ること、被災者をさらに不安にさせる出来事が起こっています。新聞やラジオの時代からインターネットの時代と変化し、膨大な情報を得ることが容易になった反面、何が正しいのか判断することが難しくなっています。100年たった今でもデマが流れるのはどうしてでしょうか。

情報の収集・発信の利便性は大きく向上しましたが、私たち一人ひとりがお互いの人権を尊重することの理解を深めるとともに、情報の収集・管理・発信における遵守すべき情報モラルや情報リテラシー(※)を身につけることが大切です。

※情報リテラシー…情報を適切に収集、理解し、それらを有効に活用する能力

インターネットなどの適切な利用を家族でも話し合しましょう



生活で困っていることはありませんか？

家族のこと・お金のこと・就職のこと・将来への不安など、どんなことでもどうぞ悩んでいることがあれば1人で抱えこまずにご相談ください。相談された内容は秘密厳守いたします。はばたき人権文化センターまでご相談ください。



差別落書きや差別発言などに遭遇した場合は、倉吉市人権政策課、又は、最寄りの人権文化センターまでご相談ください。

倉吉市市民生活部人権政策課 Tel0858-22-8130
はばたき人権文化センター Tel0858-22-0232

はばたき人権文化センターだより

はばたき

発行:はばたき人権文化センター
住所:〒682-0872
倉吉市福吉町2丁目1514-7
電話:0858-22-0232(FAX兼)
E-Mail:habataki@ncn-k.net



8月号 NO.440 (2025年8月1日発行)

部落解放研究第53回倉吉市集会が開催されます



誰もが安心して暮らしていくことのできるまちづくりのために、参加者それぞれの思いと言葉で、学習・実践を深め合う市民集会です！どなたでも参加できます。ぜひおいでください。



【研究主題】 共生社会の実現と人権尊重のまちづくりをめざして

～市民一人ひとりがつくる安心社会、人と人とのつながりを認め合い、支え合うことを考える～

日 時 **8月24日(日) 午前10時～午後3時**
(受付開始 午前9時30分～)

会 場 **エースパック未来中心 ・ 倉吉交流プラザ**

10時～12時 開会行事・講演

講演会演題

「いじめって何ですか？」

～いじめに対する大人の認識を考える～



講師

小森 美登里さん
(NPO法人
ジェントルハート
プロジェクト 理事)

13時～15時 分科会

- 第1分科会 外国にルーツを持つ人の人権
会場：エースパック未来中心 小ホール
- 第2分科会 子どもの人権
会場：エースパック未来中心 セミナル43
- 第3分科会 同和問題
会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール
- 第4分科会 障がいのある人の人権
会場：倉吉交流プラザ 第1研修室
- 第5分科会 LGBTQの人権
会場：エースパック未来中心 セミナル41



にこにこサロンは、多くの方が気軽に立ち寄れ、楽しい時間が過ごせる居場所として毎月1～2回開催しています。どなたでも参加できます。ぜひ多くの皆さんがお越しください。



◆7月10日（木）お出かけ♪ にこにこサロン

例年より早い梅雨明けからの猛暑の中、鹿野ハス園と鳥取砂丘砂の美術館に出かけてきました！

大輪の花を沢山咲かせているハスの美しさや、砂像の繊細かつ、壮大な技術に感動しきりでした。



皆さんで食べる美味しいご飯やバスの中でのおしゃべりは、猛暑の中の一服の清涼剤となったと思います。次回のお出かけも楽しみにしててくださいね♪

◆7月24日（木）避難訓練・作品づくり（話し合い）

避難訓練を実施しました。水消火器で消火訓練を行い、消火器の使い方について確認しました。また、秋開催予定の地域の文化祭に向けて作品づくりの話し合いをしました。どんな作品ができるのか今から楽しみです。

※8月のにこにこサロンはお休みです。

8月の毎週木曜日 午前9時30分から12時まで、はばたき人権文化センターの部屋を開放します。みなさんでワイワイしながら作品づくりをしましょう！（自主参加ですので、好きな時間に来て、好きな時間にお帰りください。）

※9月のにこにこサロンは以下の内容で実施予定です。

日時 9月4日（木）
10時30分～13時
内容 文化祭に向けた作品づくり
参加費 200円（昼食代）

日時 9月18日（木）
10時30分～13時
内容 ・健康チェック（地域包括支援センター）
・健康教室（食生活改善推進員）
参加費 200円（昼食代）



戦後80年 今あらためて考える ～これからも続けていきたい 戦いのない暮らし～

今年は1926（昭和元）年から数えると100年目、そして戦後80年。この間、いろいろな人権にかかわる出来事が起きています。

80年前、日本は戦争の真ただ中でした。広島、長崎への原爆投下。そして、沖縄の民間人を巻き込んだ地上の戦い。1931（昭和6）年の満州事変から始まった戦いは、第二次世界大戦が終わる1945（昭和20）年8月まで、14年もの長い間、多くの尊い命が奪われました。

また、2022（令和4）年2月に勃発したロシアによるウクライナ侵攻は3年を経過し、双方の死者は12万人を超えています。戦争は、命だけでなく、自由や平等、教育などをはじめ、基本的な人権も保障されません。こうして考えると、戦争は「最大の人権侵害」です。

日本は戦後80年を迎え、戦争の苦しみや悲しみを伝える人たちも高齢化が進み、平和の大切さを伝えることが難しくなっています。8月15日を終戦の日と考えるだけでなく、これからも平和が続くために「二度と同じ過ちを繰り返してはいけない」と考える日にしたいものです。

◆1945年8月6日・8月9日 世界初の原子爆弾 広島・長崎に投下

「広島原爆」

1945年8月6日、午前8時15分、人類初の原子爆弾が広島に投下されました。灼熱の火球を作り、600m上空で炸裂し、死者約14万人（その年の12月まで）と推定されます。

「長崎原爆」

1945年8月9日、午前11時2分。広島原爆投下から3日後、同じ原子爆弾が投下されました。すさまじい風が街をおそい、爆心地は現在の平和公園上空で、一瞬のうちに約7万4千人の命が奪われ、長崎市の36%が全焼しました。

◆放射線の怖さ

原子爆弾の怖いところは、通常の爆弾では発生しない大量の放射線が放出されることです。放射線は体の奥まで入り込み、細胞や造血機能を破壊してしまいます。

1946年ごろからは熱傷の後にできるケロイド、1950年ごろからは白血病や悪性腫瘍の患者が増えてきました。戦後80年経った今でも原爆の後遺症と闘っている人もいます。

核兵器のない社会をめざしましょう。

